

平成26年度 糖尿病重症化予防ネットワーク事業
糖尿病対策成果 発表会

糖尿病患者を助け合う
地域連携協議会
七緒の会

糖尿病患者を助け合う地域連携協議会・七緒の会

平成26年度活動方針

- 連携・推進グループ
 - #1地域連携パスの構築
- 広報・研修グループ
 - #2健診からの流れ、治療中断対策
 - 現在も保健師から健診受診者へは
医療機関リストを提示し、受診を促している。
 - #3将来の調剤薬局薬剤師の関わりの検討
 - #4症例検討会
 - #5管理栄養士派遣事業
 - 将来的に栄養士会事業からの栄養士参加の実現
- 栄養士派遣事業グループ
 - 診療所側の需用調査
 - 昨年度の栄養士派遣事業実績
 - 恵寿総合病院の管理栄養士が計10回実施。

石川県糖尿病療養指導士研修会

七尾会場 参加者

申し込み 55名

受講者 53名

医師 2名（うち 歯科医師 1名）

行政保健師 3名（七尾市・中能登町）

看護師 23名

助産師 4名

栄養士 7名（うち 七尾市健康福祉課 1名）

薬剤師 3名（うち 調剤薬局 2名）

理学療法士 2名

臨床検査技師 4名

医療事務 5名

平成26年度 七緒の会 栄養士派遣事業

平成27年3月29日
七緒の会
恵寿総合病院 前田 美穂

平成26年度「七緒の会」では、25年度に引き続き栄養士派遣事業を実施した。

開業医のもとへ管理栄養士が出向し栄養指導を実施することで、かかりつけ医に通院する糖尿病患者の療養の支援を行う。

登録管理栄養士

8施設 13名

派遣実績

平成26年7月26日(土曜)~

平成27年3月24日

4施設 16回 46名

登録管理栄養士 所属

えんやま健康クリニック	1名
円山病院	2名
能登総合病院	3名
恵寿総合病院	2名
佐原病院	1名
加藤病院	2名
ビハーラの里	1名
千寿苑	2名

問題点

①事務的な問題

- ・情報のやり取りが煩雑
- ・謝金、交通費
- ・事故等に対する保険が必要

②管理栄養士の問題

- ・人数の確保

③医師の問題

- ・対象者の抽出（声掛けしても断られる）
- ・医院での指導場所の確保

④患者の問題

- ・指導の需要がない（必要性を感じていない）
- ・初めての方が多く、1回のみでの指導では難しい
- ・指導を受けた方へフォローアップができない

今後の課題(構想)

- 指導の継続、効果の確認

→HbA1cなどのデータや、行動改善の追跡

- 出前講座の開催

糖尿病教室を開催する

→食事会を兼ねた勉強会を

- 個人指導の方法の検討

→対象者をピックアップし、継続して指導を

- 指導マニュアルの作成

→各管理栄養士がバラつきのない指導を行う

→開業医の医師も使用できる手引書を作成

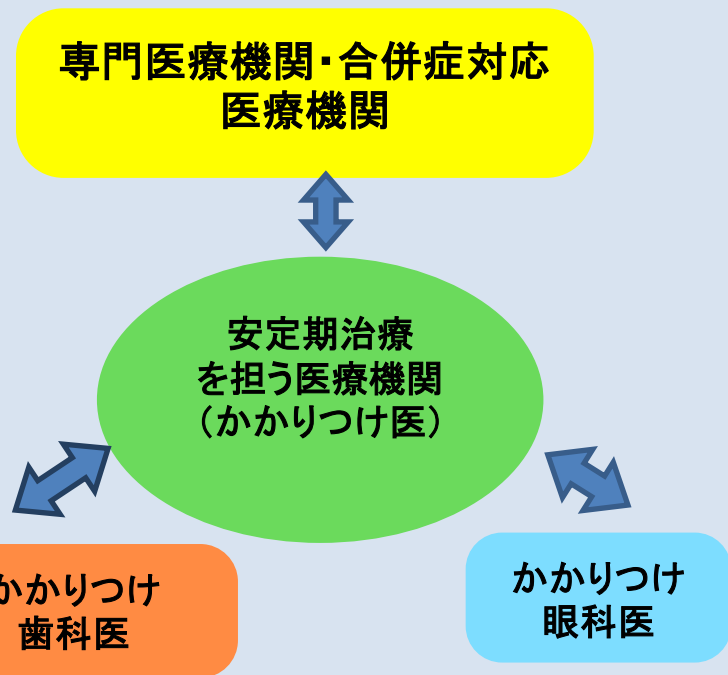
- 症例検討会、勉強会の開催

→栄養士向け、開業医医師向け

- Webの活用

→メール相談窓口の開設

糖尿病患者を助け合う 七緒の会 糖尿病連携基準 2016



※治療方針が決定された後、かかりつけ医と専門医は連携して患者により良い治療を行う
安定した患者は、かかりつけ医に積極的に紹介する

腎障害があるとき

- ・尿蛋白 0.5g/g・Cr以上または2+以上、尿アルブミン 300mg/gCr以上
- ・尿Alb>30mg/g・Cr

糖尿病重症化予防指導を受けることが望ましい

- ・蛋白尿と血尿がともに陽性（1+以上）
- ・eGFR 50ml/分/1.73m²

- ・HbA1c 8%以上が3ヵ月継続
- ・1型糖尿病
- ・妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠

歯科

初診時、歯肉の出血・膨張が見られる場合。
その後定期受診

眼科

初診時。その後定期受診

- ・脳卒中が疑われるとき
- ・心電図異常など心疾患が疑われるとき
- ・歩行時の下腿の痛みなど、下肢の動脈疾患が疑われるとき

その他、専門医への紹介が必要と思われるとき

【急性増悪時】

（急性合併症）

- ・ケトアシドーシス、ケトーシスがある場合
- ・高血糖高浸透圧症候群（血糖>300mg/dlで脱水が著しい場合）
（シックデイ）
 - ・嘔吐、下痢が止まらず食物摂取不能のとき
 - ・発熱が続き、尿ケトン体強陽性または血中ケトン体高値（3mM以上）
血糖値が350mg/dl以上のとき、など

【治療困難例】

低血糖を繰り返す、重症低血糖を起こしたことがある

【その他】

- ◆合併症検査 ◆管理栄養士による栄養指導 ◆療養指導（腎症重症化予防、フットケアなど）
- ◆インスリン治療導入時（既に導入を行っている医療機関を除く）
- ◆専門医療機関に一旦紹介し、治療方針を決めることが望ましい場合
- ◆初診時、糖尿病治療開始時
- ◆肥満がありインスリン治療を行っている

診療分担基準

専門医ないし十分な経験のある医師が

担当することが望ましい症例

- 1 型糖尿病、インスリン依存性糖尿病
で血糖が不安定な場合
- 治療困難例
低血糖を繰り返す、重症低血糖
が起った経験がある等
- 腎症Ⅳ期以上 **eGFR < 30**
- 妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠
- 専門医療機関でHbA1c が 7 %以下で安定している症例
は積極的に、かかりつけ医、糖尿病連携医に紹介する。

第50回 全国糖尿病週間

石川県民 糖尿病フォーラム in 能登

検査費・参加費
無料

社会でサポートする糖尿病

平成 26 年 11 月 15 日 土

AM8:30~12:00

七尾市サンライフプラザ 中ホール

(〒926-0021 石川県七尾市本府中町ヲ-38)



I パネル展示

II 検査・測定

- ① 血糖測定
- ② HbA1c 値測定
(人数に制限あり)
- ③ 血圧測定
- その他

ご挨拶 本多 良智 (AM9:00~AM9:05)
(石川県糖尿病協会 会長)

III 特別講演会

(AM9:05~AM10:05)

「糖尿病の克服は健康長寿への近道」

古家 大祐
(金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科教授)

座長: 宮本 正治
(恵寿総合病院)

IV 糖尿病劇場

(AM10:10~AM11:00)

公立能登総合病院 糖尿病チーム

「笑って学ぶ、やさしい糖尿病教室」

石川県内の糖尿病スタッフが演じる劇を通して
一緒に糖尿病について考えてみましょう。

V みんなで語ろう、糖尿病の苦労話

(AM11:00~AM11:45)

参加者、地域の糖尿病スタッフ

閉会ご挨拶 村本 信吾 (AM11:45~AM11:50)
(糖尿病患者を助け合う地域連絡協議会・七緒の会)

休憩

主 催: 石川県医師会、石川県糖尿病協会、石川県糖尿病対策推進会議、
糖尿病患者を助け合う地域連絡協議会・七緒の会

後 援: 七尾市医師会、公立能登総合病院、恵寿総合病院

第一回能登地区いきいき体操フェスタ ～運動療法を楽しく学ぶ～

参加
費
無料

日時: 2014年 **12月6日** (土) 10:00-11:40
会場: サンライフプラザ七尾 中ホー
ル926-0021 石川県七尾市本府中町7部38番地
TEL: 0767-53-1160

司
会
整
調
講
演

恵寿総合病院

顧問

宮本 正治 先生

10:00～10:30

演者: 金沢赤十字病院

理学療法士

松井 伸公 先生

演題: 運動療法の重要性について

特
別
講
演

10:30～11:40

演者: 有限会社 ヒューマンモア

代表取締役 / 運動コーディネーター 松井 浩 先生

「**楽しくて！
ためになる運動実践！**」

閉
会
の
辞

公立能登総合病院

名誉院長

村本 信吾 先生

■共催■ 糖尿病患者を助けあう地域連携協議会・七緒の会
日本イーライリリー株式会社

■後援■ 七尾市医師会 能登北部医師会 羽咋郡市糖尿病地域連携協議会
石川県理学療法士会 石川県栄養士会 当日水分補給のため飲料水をご用意いたします。

症例検討会

医師中心のものに加え、
コメディカル対象のものを。
(特に調剤薬局薬剤師も対象とする)

公立能登総合病院と恵寿総合病院
で交互に開催する。

行政保健師、歯科医師、眼科医師も
発表しました。

第1回 症例検討会 恵寿総合病院

平成26年6月5日(木)

第2回 症例検討会 公立能登総合病院

平成26年7月30日(水)

第3回 症例検討会 恵寿総合病院

平成26年12月10日(水)

第4回 症例検討会 公立能登総合病院

平成26年1月21日(水)

第5回 症例検討会 恵寿総合病院

平成27年3月3日(火)

糖尿病患者を助け合う 地域連携協議会・七緒の会講演会

日時：平成27年3月25日（水）19:00～21:00

会場：恵寿総合病院 5病棟 2階 講堂

1. IDリンクを使った糖尿病診療連携 連携基準の提案

恵寿総合病院 顧問 宮本 正治

1. 糖尿病黄斑症に関して

やまもと眼科クリニック院長

山本ひろみ

1. 七尾市の健康実態

七尾市保険課 国保保健対策室

主幹 高瀬 裕美

1. SGLT2阻害剤の使用経験について

岡部内科クリニック院長 谷口 雅行

1. 糖尿病における訪問栄養指導 第1報 ～患者アンケートから～

安田 医院院長 安田 紀久雄

1. 認知症があったり、生き甲斐のない

生活続ける糖尿病患者の治療経験

公立能登総合病院名誉院長 村本 信吾

糖尿病患者を助け合う地域連携協議会 七緒の会講演会

○挨拶 七緒の会 会長 村本 信吾先生

1) 能美地域における

糖尿病地域医療連携の取り組み

～能美地域での糖尿病連携パス 作る苦労、

そして動かしてみて～

芳珠記念病院 内科部長 臼倉 幹哉 先生

司会 公立能登総合病院 名誉院長 村本 信吾先生

2) ハートネットホスピタル金沢の活動

～在宅医療のみならず医療連携で病院-診療所-薬局-訪問看護師

-ケアマネージャーがネットワークで情報共有し活動しています～

大野内科医院 院長 大野 秀棋 先生

司会 けいじゅファミリークリニック 院長 吉岡 哲也先生

日時：平成27年3月25日（水）19:00～21:00
会場：恵寿総合病院 5病棟
2階 講堂

3) 石川診療情報共有ネットワーク、

能登メディカルネット

をもちいた医療連携の取り組み

～地域連携システムとパーソナル・ヘルス・レコードを経験して

能登地域の医療連携を考える～

恵寿総合病院 顧問 宮本 正治 先生

司会 さはらファミリークリニック 院長 佐原 博之先生

○総合討論 司会 七緒の会 副会長 宮本 正治先生

能登でのITを使った医療連携の試み

石川診療情報共有ネットワーク



のとメディカルネット

私の健康note

- 厚生労働省 『平成25～26年度 地域医療連携の普及に向けた健康情報活用基盤実証事業』、
- 電子版疾病管理手帳システムの実証
- 糖尿病、高血圧症、脂質異常症、CKD（慢性腎疾患）を対象
- 患者自身による自己管理に活用可能 なもの
- 恵寿総合病院、市立輪島病院 能登中部・北部 医科・歯科・眼科診療所、 調剤薬局



ログオフ



カレンダー表示



文書一覧



画像一覧



ファイル一覧



期間一覧



私の健康note



登録内容のカレンダー表示



最新データ取得



アクセス権設定



年



月



週



日



今日へ移動



2014	08/11(月) - 08/17	08/18(月) - 08/24	08/25(月) - 08/31	09/01(月) - 09/07	09/08(月) - 09/14	09/15(月) - 09/21	09/22(月) - 09/28	09/29(月) - 10/05	10/06(月) - 10/12	10/13(月) - 10/19	10/20(月) - 10/26	10/27(月) - 11/02	11/03(月) - 11/09	11/10(月) - 11/16
期 間														
処 方														
注 射														
検 査														
画 像														
レポ-ト														
ファイル														
健 診														
ノ-ト														



一覧形式で表示



新規作成...

【2014/11/21 00:00】
報告書区分: 院内総合検査
検体: 血清
依頼元: 内科 依頼医: 宮本 正治
コメント: 内科1診

輪島病院から
恵寿総合病院の
検査結果を見る

検査項目名称	結果値 (単位表示ON)	
AST(GOT)	22	至
ALT(GPT)	22	至
AST/ALT	1.00	至
γ-GTP	10	至
総コレステロール	170	至
中性脂肪	141	至
HDLコレステロール	48	至

紹介患者の詳細な診療情報を得る事が出来る。
紹介状・返書の簡略化が可能

尿酸(血)	7.2	至
尿素窒素(血)	15.8	至
クレアチニン(血)	0.70	至
eGFR	81.8	L 至
BUN/Cre	22.6	至
Na	139	至
K	4.4	至

一患者の
多施設の検査結果
診療コメント、
指導内容コメント
が見られる

病院医師(糖尿病、
循環器、脳神経外科)、
診療所医師の
みならず
栄養士、看護師の指導
内容 も記入



宮本正治 さん
恵寿総合病院

プロフィール

ログアウト

患者
情報

患者選択へ

管理
疾病

糖尿病

高血圧症

脂質異常症

CKD

入力

特に気を付けてほしいこと

入力

ワルファリンのコントロールが難しいのでエリキュース
(2.5mg 1日2錠)に変更しました。飲み忘れないよう
に。

お知らせ

基本情報

からだの情報

健診の情報

お薬の情報

関連リンク

本日

2015/02/09

時点の最新を表示

2014/11/09

2015/02/09

グラフ表示

印刷

更新日

歯科の情報

歯の様子

グラフ	項目	値	更新日
☐	歯科定期受診	*データなし*	----/--/--
☐	歯周病	*データなし*	----/--/--
☐	咀嚼・嚥下機能	*データなし*	----/--/--

☐	糖尿病診断年齢	50歳代	2014/10/03
☐	高血圧診断年齢	50歳代	2014/10/03
☐	脂質異常症の診断年齢	*データなし*	----/--/--
☐	CKD診断年齢	*データなし*	----/--/--

検査結果

グラフ	項目	値	更新日
☐	ALT	11 IU/L	2014/12/19
☐	AST	15 IU/L	2014/12/19
☐	γGTP	24 IU/L	2014/12/19
☐	尿素窒素	23.0 mg/dL	2014/12/19
☒	血清クレアチニン	1.2 mg/dL	2014/12/19
☐	eGFR(計算)	34	2014/12/19
☐	シスチンC	1.7 mg/L	2014/09/16
☐	血清カリウム	4.6 mEq/L	2014/12/19
☐	尿酸	5.8 mg/dL	2014/12/19
☐	尿蛋白	2+	2014/12/19
☐	尿アルブミン/クレアチニン	*データなし*	----/--/--

診療の情報

入力

ABI 右0.56、左0.66 ⇒糖尿病もあり、安静時疼痛や壊疽の出現に要注意です。

2015/02/04 社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院 医師北川直孝

ワルファリン3.5mg/日服用もPT-INR: 1.05とコントロール難。NAOCに変更。抗血小板薬を併用しているので、エリキュースは2.5mg×2回の少量投与としました。

夕方に低血糖が起きるため、1月22日より夕食前を4単位に減らすよう指示しました。

2015/01/29 公益社団法人石川勤労者医療協会輪島診療所 医師山本悟

家で見る事が
出来る。
血圧、体重、
自己血糖測定
なども記入で
きる

画像以外の情報を一挙に得られる

七緒の会がこれから取り組む方向

地域の全体的な体系的な重症化予防の取り組み を目指す

#行政(保健師)との連携

- ・健診要医療者への医療の働きかけ
- ・治療中断例 へのかかわり
- ・服薬不要の耐糖能障害者の指導体制
- ・治療中ハイリスク群、治療困難例への行政保健師のかかわり

#病診連携の確立と広がり

理解ある医師との連携体制の確立
と 普及

#地域チーム医療

地域の調剤薬局、診療所スタッフの交流と育成

#能登北部地域 との 連携